令和７年度　事業報告

令和７年度における我が国の経済は、緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇や慢性的な人手不足の影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。こうした中で、高齢者の就業機会の確保と生きがいの充実を担うシルバー人材センター事業の役割は、一層重要性を増しております。

当センターにおきましては、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、安全就業を最優先に据えつつ、適正就業の徹底、受注機会の拡大及び会員の確保・育成に努めてまいりました。また、派遣事業の適正運営、デジタル化への対応、関係機関との連携強化を図りながら、地域ニーズに即した事業展開を推進してまいりました。

その結果、令和７年度の事業実績は、会員数１，３３３人（前年度比１２人増)、受注件数４，３５９件（前年度比２８４件減)、就業延人員１３８，９７１人日（前年度比１，２２０人日増)、就業率８２．０％（前年度比３．７ポイント増）となり、契約金額では７９８，４０３千円（前年度比１０５．０％）の過去最高実績額となりました。

特に、「派遣事業」においては、受注件数及び就業延人員ともに増加し、契約金額の記録更新に寄与しました。一方で、「会員の高齢化」「特定業務への偏重」「安全就業上の課題」等が引き続き顕在化しており、対応強化が必要な状況にあります。

今後におきましても、地域社会の期待に応えるべく、より一層の事業の充実と安定的な運営に努めてまいります。

以下、事業実績等についてその概要を報告いたします。

■法人の状況に関する重要な事項

Ⅰ　シルバー人材センター事業（公益目的事業）

１　高年齢者の生きがいと社会参加の促進

高年齢者の生きがいと福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者の入会促進に努め、また、就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業機会等を実現し、多様なニーズに応えました。

（１）会員の入会促進事業

高年齢者の入会を促進するために、入会説明会を毎月２回実施、女性向け入会説明会を３回実施し、２３５人の方が入会しましたが、退会者が２２３人となり、会員数は１，３３３人となりました。

（２）受託及びシルバー派遣事業

公共、公社公団、民間企業、一般家庭などへ、会員の豊富な経験や能力を生かせる就業機会の開拓に努め、会員の皆さんにそれぞれの希望や能力に応じた就業提供を行いました。

①　受託事業（請負・委任）

契約件数は、3，８８３件で前年度と比較し３３８件の減(前年度比９２．０%)となり、就業延人員は、８３，２７１人で前年度と比較して2，９３９人の減（前年度比９６．６%）となりました。しかし、契約金額は最低賃金等の上昇などにより、４７７，８８２千円で、前年度と比較し△５３３千円とほぼ変わらない金額となりました。

②　シルバー派遣事業

契約件数は、４７６件で前年度と比較し５４件の増（前年度比１１２．８%）となりました。また、就業延人員５５，７００人で前年度と比較して4，１５９人の増（前年度比１０８.1%）となりました。

契約金額は３２０，５２１千円で、前年度と比較し３８，６５３千円の増（前年度比１１３．７%）となりました。

③　合　　計

就業延人員　１３８，９７１人　（前年度比　１００．９%）
契約金額　　７９８，４０３千円（前年度比　１０５．０%）

（３）講習会等の推進事業

生きがいや社会参加のため、就業を希望する高年齢者を対象に、シルバー人材センターで就業が見込める技能・知識の講習を行い、就業機会の実現に努めました。

① 剪定班ランクアップ研修を２回実施、２２人が参加し２１人がランクアップ。
② 屋外作業安全講習会を実施、３７人が受講。

（４）相談支援事業

高年齢者ニーズ（就業、ボランティア活動等）に関する相談、情報提供を行うことにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業等の社会参加活動を推進しました。

①　なんでも相談を毎月第１・３火曜日に実施しました。

２　普及啓発と就業機会の確保・拡大

（１）普及啓発事業

センター事業の普及啓発を積極的に実施しました。

①　徳島市広報紙「広報とくしま」に広告を掲載。

②　徳島新聞に A4 チラシ約 60,000 部を３回折り込み。
「会員募集　60歳になったら徳島市シルバー人材センターで一緒に働きませんか？　初年度会費無料キャンペーン　3,000 円が今なら０円」

③　問屋町びっくり日曜市で花の土及び広報チラシ・ティッシュなど 600 セットを配布。

④　会報誌「シルバーとくしま」を年３回発行し、会員及び各団体にセンター活動の情報を提供しました。

（２）就業機会の確保・拡大事業

新規事業や新たな職種の拡大を目的として、就業開拓・促進委員会、安全・適正就業委員会、地区長委員会等により広く意見を求め、会員の運営参画による事業運営の推進に努めました。

ホームページにより就業情報を提供し就業に繋げました。

（３）福祉・家事援助事業

介護保険制度の改定により、センターのライフサポートサービス事業で担う役割は、年々大きくなっています。センター会員である健康な高齢者が「福祉の受け手」から「福祉の担い手」になることを目指し活動を推進しました。

（４）女性活動活性化事業

センターにおける女性会員の活動の充実や活性化に関する事項を協議、検討し、その対策を推進するため、次の事業を実施しました。

①　女性活動推進委員会を開催。

②　女性向け会員募集チラシを作成し約 60,000 部を徳島新聞に 2 回折り込み。
「会員募集　女性向け入会説明会を追加実施します。初年度会費無料キャンペーン 3,000 円が今なら０円」

③　女性向け入会説明会を 4 月、6 月、10 月に 3 回実施。1～3 回合計参加者 16 人、入会者 8 人。

④　女性向け講座として、社交ダンス講座、寄せ植え講座を実施。受講者 29 人。

⑤「シルバー手作りふれあい教室」として、年 11 回学童保育クラブを訪問し、工作、バルーンアート、手品などの教室を開催しました。

⑥「地域ふれあい教室」として、センター多目的室を年 8 回開放し、手芸、工作、お菓子作り、健康体操などの教室を実施しました。受講者延べ 82 人。

３　安全・適正就業の推進

安全就業は事業運営の基本であり、「安全はすべてに優先する」との認識のもと、各種安全啓発活動を通して会員の安全就業を推進しました。また、法令遵守による適正就業を強く意識した事業運営を行いました。

（１）安全就業推進事業

会員の就業中の傷害・賠償事故及び就業途上における事故の防止対策等について、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

① 委員会を４回開催し、事故原因の分析と防止策の検討や事故防止の啓発活動を実施するとともに、就業現場の巡回指導を４回実施し安全就業の指導に努めました。

○会員傷害・損害賠償事故発生状況　（単位：件）

区　分		Ｒ５年度	R6 年度	Ｒ７年度
傷害事故	就業中	4	7	１１
	途　上	2	3	1
	計	6	１０	１２
損害賠償		9	5	9
合　　計		１５	１５	２１

② 安全研修としては、入会説明会及び新人研修時に安全就業パンフレットにより研修を行い、安全就業の意識の向上を図りました。

③ 草刈機安全講習会を実施し安全意識の向上と安全対策の強化を図りました。

④ 啓発活動としては、会報誌に事故内容等を掲載し、安全意識の向上を図りました。

⑤ 運転業務に携わる会員に対して健康診査等の提出を求め、産業医と連携し安全衛生の確認を行いました。

（２）適正就業推進事業

受託事業及びシルバー派遣事業の就業における内容や形態は、適正就業ガイドラインを基本として受注し、公平・公正な就業提供を行い、コンプライアンスを徹底し、安全・適正就業委員会を中核に、下記の事業に取り組みました。

① 委員会を４回開催し、適正な就業に基づき、ローテーション就業やグループ就業に努めました。

② 分かち合い就業に関する要綱に基づき、公共、公社・公団事業等の就業場所の情報を提供し、選考基準に基づき７人が就業しました。

③ 適正就業ガイドラインのパンフレットを、会員及び発注者に配布し、適正な就業について周知を図りました。

（３）衛生委員会

労働安全衛生に関する法令に基づき、派遣労働者の健康の保持増進を図ることを目的として、衛生委員会を毎月第２木曜日に開催しました。

また、事故未然防止対策の一環として、運転業務に就労する会員 53 名に対し、特定健康診査等の受診結果の提出を求め、産業医等の助言を仰ぐとともに、就業継続の可否及び健康上の留意点について確認を行い、安全な就業環境の維持に努めました。

４　組織体制の充実強化

センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を基本とし、会員による自主的な組織運営を促進しました。

（１）地区組織活性化事業

会員ニーズの多様化に伴い、従来の地区組織の維持が困難になりつつある現状を踏まえ、組織の継続性を確保することを目的とした再編検討を実施した。

地域に根ざしたシルバー活動の基盤を再構築するため、組織の「あるべき姿」を明確にするための調査・協議を行いました。

① 他都市５３センターへの実態調査の実施。

② 「地区組織のあるべき姿」の検討協議。

③ 令和９年度からの「新地区組織活動」に向けた協議検討プロセス開始。

（２）職域班組織活性化事業

① 職域班組織活動の活性化を推進するために、剪定班、緑のリサイクル事業班及び室内作業班では年１回の総会を実施し、班員同士が情報を共有し班組織活動の充実を図りました。

② 剪定班ランクアップ研修会を２回実施し、安全就業の徹底や技能・知識の向上に努めました。

５　指定管理者業務の推進

徳島市立考古資料館の指定管理者として、業務を推進しました。毎月１回学芸員会議を開催し、事務局から常務理事または事務局長が出席しました。

６　デジタル活用事業

（1）会員世代のデジタル格差解消のため、公益法人として社会貢献できる事業として、スマホ教室を年２回６日間実施。会員２人、一般１６人合計１８人が受講しました。

（2）デジタル班による「無料会員向けスマホ教室」を年１回４日間実施。会員７人延べ２７人が受講しました。あわせて会員サイト Smile to Smile 登録、操作に関する説明を行いました。

７　その他

（1）徳島県シルバー人材センター連合会が行う下記事業に参画しました。

- シルバー派遣事業
- 役職員研修
- 調査研究事業
- 普及啓発活動事業
- 安全・適正就業推進事業
- 高年齢者活躍人材育成事業
- 災害ボランティアネットワーク事業

（2）全シ協、四シ協主催の研修に参画しました。

Ⅱ　法人管理

１　諸会議の開催

センターの管理運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました。

会　　議　　名	開催回数
定時総会	年１回
理事会	年５回

２　三役会議等

（１） 三役会議（理事長、副理事長、常務理事、事務局長）を第一・第三金曜日に開催し、業進捗状況報告、運営諸課題について協議しました。

（２）徳島市高齢介護課へセンター事業説明及び補助金等の要望をしました。

（３）徳島市長・徳島市第一副市長・徳島市議会議長へ、地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望をしました。

３　センター事務局機能の充実

公益社団法人としての適正な事業運営と円滑な事業推進を図るため、各種研修会、講習会に参加し、センター職員の資質向上に努めました。

Ⅲ　事業実績報告

1　会員数

（単位:人）

区分		R７年度 A	R６年度 B	差引 (A-B)	伸率 %	構成比%	
						R７	R６
会員数		1,333	1,321	12	100.9%	100.0%	100.0%
内訳	男性	774	760	14	101.8%	58.1%	57.5%
	女性	559	561	△2	99.6%	41.9%	42.5%

（会員数は年度末数値）

2　年齢・男女別会員登録・就業状況（請負・委任）

（単位：人、歳）

		60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	平均年齢	最高年齢
令和 8年 3月31日 現在の登録会員数	男	0	38	131	219	257	129	774	74.7	92
	女	0	39	109	153	170	88	559	74.0	90
	計	0	77	240	372	427	217	1,333	74.4	92
令和 7年 4月 ～ 令和 8年 3月 の就業実会員数	男	0	9	71	110	157	104	451	76.0	92
	女	0	19	50	74	84	67	294	76.5	90
	計	0	28	121	184	241	171	745	76.2	92

3　就業実人員総括表

（単位：人）

区分	請負・委任			派遣			全体		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
会員数	451	294	745	241	204	445	639	454	1,093
就業率	33.8%	22.1%	55.9%	18.1%	15.3%	33.4%	47.9%	34.1%	82.0%

４　受託事業（請負・委任）職業別実績

区分	事項	受注件数（件）	職群別登録会員数(人)	就業実人員（人）	就業延人員（人日）	契約金額			
						配分金	材料費等	事務費	合計
仕事の分類別実績	管理的職業	0	0		0	0 円	0 円	0 円	0 円
	専門的・技術的職業	51	24		1,042	7,240,934 円	1,249,664 円	557,607 円	9,048,205 円
	事務的職業	13	126		1,175	7,219,286 円	0 円	1,082,089 円	8,301,375 円
	販売の職業	1	13		46	48,718 円	11,820 円	7,310 円	67,848 円
	サービスの職業	313	412		13,541	80,313,535 円	294,709 円	12,070,918 円	92,679,162 円
	保安の職業	0	0		0	0 円	0 円	0 円	0 円
	農林漁業の職業	1,571	78		4,670	49,355,755 円	6,797,355 円	6,261,281 円	62,414,391 円
	生産工程の職業	102	45		6,848	10,672,477 円	815,194 円	2,310,148 円	13,797,819 円
	輸送・機械運転の職業	0	85		0	0 円	0 円	0 円	0 円
	建設・採掘の職業	38	35		152	1,586,896 円	1,607,878 円	211,380 円	3,406,154 円
	運搬・清掃・包装等の職業	1,794	515		55,797	219,661,261 円	27,820,402 円	40,685,496 円	288,167,159 円
	上段計	3,883	1,333	745	83,271	376,098,862 円	38,597,022 円	63,186,229 円	477,882,113 円

※　受託件数（契約件数）は、年１回の累計数

５　シルバー派遣事業職業別実績

		受注件数(件)	仕事の分類別 派遣労働登録会員数(人)			派遣就業実人員(人)	派遣就業延人員(人日)	契約金額(※円単位で記入のこと)		
			男性	女性	合計			会員賃金	手数料等	合計
仕事の分類別実績	管理的職業	0	0	0	0		0	円	円	円
	専門的･技術的職業	24	9	5	14		3,646	11,475,810円	2,941,713円	14,417,523円
	事務的職業	6	20	44	64		540	4,593,600円	1,229,122円	5,822,722円
	販売の職業	4	3	8	11		124	543,376円	143,120円	686,496円
	サービスの職業	166	87	127	214		24,929	112,593,029円	29,759,922円	142,352,951円
	保安の職業	0	0	0	0		0	円	円	円
	農林漁業の職業	14	12	6	18		1,665	10,188,022円	2,751,341円	12,939,363円
	生産工程の職業	17	15	6	21		1,727	9,552,820円	2,655,996円	12,208,816円
	輸送･機械運転の職業	37	59	3	62		5,834	25,027,499円	6,426,758円	31,454,257円
	建設･採掘の職業	1	7	0	7		203	1,497,395円	384,265円	1,881,660円
	運搬･清掃･包装等の職業	207	160	96	256		17,032	77,116,037円	21,640,764円	98,756,801円
	上段計	476	372	295	667	445	55,700	252,587,588円	67,933,001円	320,520,589円

６　受託事業（請負・委任）会員配分金動向

（単位：円）

区分	Ｒ７年度 A	Ｒ６年度 B	差　引 （A-B）	伸　率 %
会 員 配 分 金	376,098,862	341,471,397	34,627,465	110.1%
会員就業1日当たり 平 均 配 分 金	4,517	3,961	556	114.0%

※　会員就業１日当り平均配分金＝会員配分金÷就業延人員

７　シルバー派遣事業会員賃金動向

（単位：円）

区分	Ｒ７年度 A	Ｒ６年度 B	差　引 （A-B）	伸　率 %
会　員　賃　金	252,587,588	222,437,730	30,149,858	113.6%
会員就業1日当たり 平 均 賃 金	4,535	4,316	219	105.1%

※　会員就業１日当り平均賃金＝会員賃金÷就業延人員

８　有料職業紹介事業実績

（単位：人）

項目 業務等	求　人				求　職		
	有効求 人　数	常用求 人　数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	常用求 職件数	臨時求 職延数	日雇求 職延数
農林漁業の職業	0	2	2	0	2	2	0

■業務の適正を確保するための体制の整備に関する事項
（一般社団（財団）法人の事業報告の内容について定める法人法施行規則第３４条第２項第２号（第６４条）より）

１．理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況
・理事会は、法令・定款及び理事会運営規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督した。

２．理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項
・理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、法令等に基づき理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、法令等に基づき適切に保存及び管理している。

３．業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要
内部の統制については、重要な不備がないかを確認している。

令和７年度事業報告の附属明細書

令和７年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和８年６月
公益社団法人徳島市シルバー人材センター